

# 令和8年度 ボランティア・公益活動施策 R7実績報告およびR8活動計画（案）

資料 1

## 令和7年度 ボラポートさかた主要事業進捗

- ・ R7公益活動支援補助金 実施：2事業（申請3⇒辞退1）
- ・ R7公益活動団体協働提案負担金実施 実施：2事業
- ・ R8公益活動団体協働提案負担金募集 採択：3事業（申請：3事業）
- ・ 各種研修会（夏ボラ、交流会、共催講座・相談会等）
- ・ 夏のボランティア体験 7/26～8/30 参加者：122名(延204名) 受入：50団体(52メンバー)
- ・ 交流会 R8.2/21 参加者：35名（15団体26名、個人9名）
- ・ 酒田市手話奉仕員育成事業 養成講座受講者：24名 ステップアップ講座受講者：9名
- ・ 福祉の担い手育成事業 高齢者疑似体験：7校（小学校） 障がい者交流体験：1校（中学校）
- ・ 酒田市元気シニアボランティア事業 登録者：93名
- ・ 障がい者アート展（酒田市文化芸術推進事業） 9/19～25 来場者：1,042名

## 令和7年度実施 特記事項

### ①公益活動支援補助金に関する変更および実績

- ・ 令和7年度に以下の変更を実施したが、申請件数は増加せず。
- ⇒ 令和8年度は申請しやすい募集時期に変更し、申請件数の増加を図る。
- （変更点）・ 人件費の一部を補助対象に追加（補助対象経費の3割まで）
- ・ 審査件数によらず、最大50分間で全体で意見交換する方式に変更。

	R3	R4	R5	R6	R7
補助件数	8件	9件	3件	4件	2件
補助金額	1,036千円	1,139千円	415千円	486千円	146千円

### ②酒田市こども食堂エピソード共有公開ワークショップの開催

- ・ ボランティアや公益活動への関心と参画の拡大を目的として、こども食堂を題材としたワークショップを開催。
  - ・ ボランティア団体や学生、企業など42名が参加し、約4割がこども食堂に関わったことのない方だった。
- こども食堂の意義を再確認でき、アンケートでは8割の方からこども食堂に関わりたい旨の回答をいただいた。
- 日時：令和7年12月6日（土）10：00-12：00 会場：勤労者福祉センター 3Fホール  
 内容：運営者によるエピソードトーク紹介、気づきや感想のグループトーク、ボランティアアクション紹介  
 主催：共生社会課、酒田市ボランティア・公益活動センター（ボラポートさかた）  
 後援・協力：認定NPO法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ

### ③登録団体の寄付・ボランティア募集のリストアップおよび公開

- ・ ボラポートさかた登録団体を対象に、寄付や資材の提供、ボランティア募集などの希望を調査。
- ・ 現時点で回答があった3団体をリスト化し、ボラポートさかたホームページで発信。
- ・ まだまだ少ないので、毎年度調査し、リストを充実化していく予定。

## 令和8年度 新たな取り組み（案）

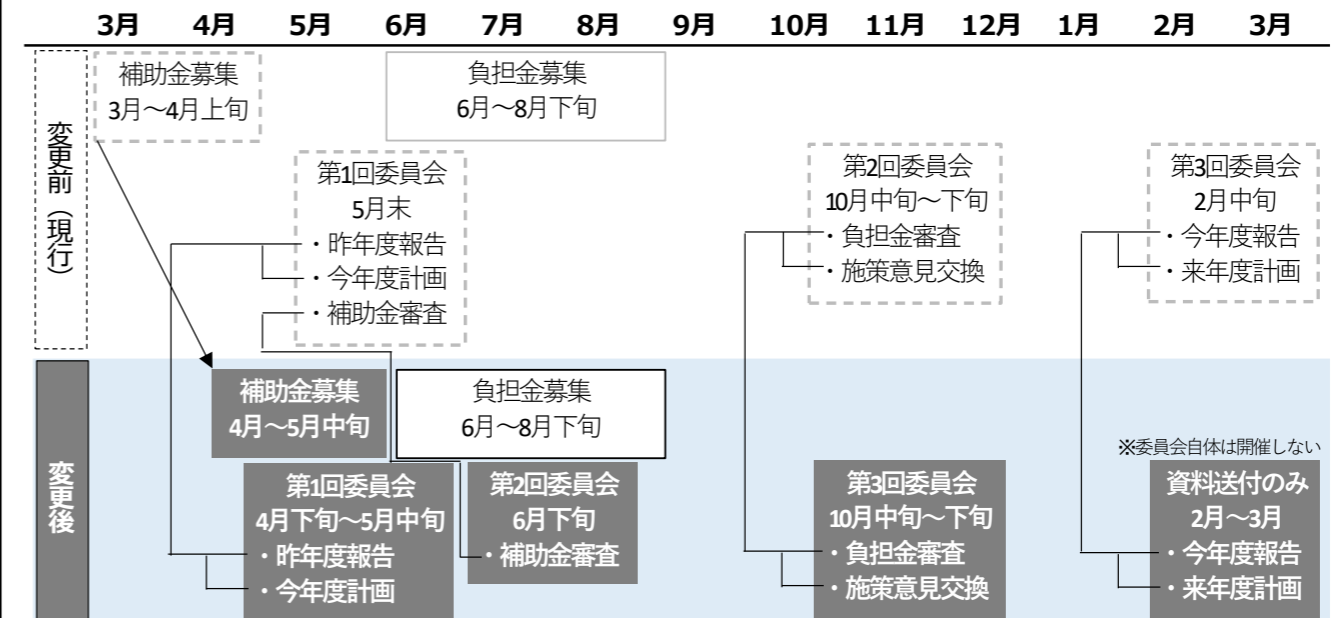
### ①補助金募集時期の変更および推進委員会の開催時期の変更

#### ○補助金募集時期

これまでの募集期間（3月～4月上旬）は団体の繁忙期などと重なり申請が難しいことが考えられるため、**4月～5月中旬に募集期間を変更する**。また、審査後の交付決定前に支出した費用についても、補助対象となるよう制度を変更する。（事業自体が完了しているものは対象外）

#### ○委員会開催時期

募集時期の変更に伴い審査時期もずれ込むことから、**委員会の開催時期も変更する**。



### ②（一財）酒田コミュニティ財団との連携の検討

- ・ 令和7年11月に設立。「若者が社会課題を解決する挑戦を市民が支える仕組みを作り、酒田を魅力的で活力あるまちにする」ことが目的。プロジェクトを実施したい人と、それを支援したい人をつなぎ、寄付金を活用した基金の設置・資金仲介、伴走支援を実施予定。
  - ・ 当財団は、若者の地元に対する愛着の醸成や活動の促進を目指し、若者とまちのために活動する大人の団体を引き合わせたい意向。
- ⇒ **若者とボランティア・公益活動団体の交流機会を創出**することで、団体の活動の周知や活発化が期待されるため、酒田コミュニティ財団と連携した交流機会の創出を検討していきたい。

### ③ボラポートさかたホームページの改修

- ・ 作成時から10年以上経過しており、バージョンが古くサポートが終了している。また、ボランティア募集情報などの検索機能がなく探づらい表示形式になっている。
- ⇒①セキュリティの向上 ②検索機能（分野などの絞り込み検索）の機能追加により、利便性の向上を図る。

令和7年度事業報告について

資料2-1

	研修会、補助金・負担金事業等	その他	手話奉仕員育成事業	福祉の担い手育成事業 (高齢者疑似体験・障がい者交流体験)	元気シニアボランティア事業	
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R7年度公益活動支援補助金応募団体募集(3/1~)</li> <li>・R7年度公益活動団体協働提案負担金事業開始</li> <li>・7 公益活動支援補助金応募〆切</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4 桜まつり期間中の車いすの無料貸出(日和山公園)(~15)</li> </ul> <p>車いす貸出 10件 貸出ボランティア 22名 ※雨天のため7日間中止</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手話奉仕員養成講座 受講生募集(3/1~)</li> <li>・8 手話奉仕員養成講座 開講式(全40回)</li> </ul> <p>申込者 24名 *前年 23名</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・23 小中学校の意向調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 登録者募集開始 対象地区:全地区 活動対象地区:琢成、松陵、浜田、若浜、亀ヶ崎、松原、港南、富士見、泉、新堀、広野、黒森、十坂、浜中、宮野浦、鳥海、西荒瀬、平田、一條、八幡、松山、南平田、田沢</li> </ul> <p>登録者 93名 *前年 76名</p>	
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏のボランティア体験協力団体募集</li> <li>・26 公益活動支援補助金審査会</li> </ul> <p>団体育成型3団体申請(1団体辞退) →2団体採択</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・14 いいいろいろ展(障がい者アート展)全体説明会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 ステップアップ講座 受講生募集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意向調査まとめ</li> <li>・16 顔合わせ会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規登録者と受入事業所との活動内容のマッチング(~2月)</li> </ul>	
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益活動支援補助金事業の視察など(~3月予定)</li> <li>・R7年度公益活動団体協働提案負担金 団体提案型テーマ募集 行政提案型テーマ提示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 いいいろいろ展作品募集</li> <li>・18 いいいろいろ展 第1回相談会</li> <li>・25 いいいろいろ展作品募集〆切</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6 ステップアップ講座 開講式(全20回)</li> <li>・全国手話検定試験の呼びかけ</li> </ul> <p>参加者 9名 *前年 8名</p> <p>受験者数は個人申込可のため把握できず</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意向のあった学校にて事業開始</li> </ul> <p>【高齢者疑似体験事業】 実施校7校(小学校) 生徒数11クラス 250名 実施日数9日 活動したボランティア数7名</p> <p>【障がい者交流体験事業】 実施校1校(中学校) 生徒数1年生 6名</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*前年3校(小学校1 中学校2)</li> <li>*前年12クラス 331名</li> <li>*前年7日</li> <li>*前年5名</li> <li>※他に疑似体験の申込み小学校6校、災害VC対応のため中止。</li> <li>*前年2校(小学校2)</li> <li>*前年2クラス 40名</li> </ul>	
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏のボランティア体験参加者募集</li> <li>・22~26、28~31 夏のボランティア体験事前説明(14回 119名)</li> <li>・26 夏のボランティア体験(~8/30)</li> <li>・30 公益活動団体協働提案負担金応募〆切</li> </ul>	<p>参加者(申込)128名 ※学習会を含む(学習会のみ8名) *前年101名 受入れ協力団体 50団体(52プログラム) *前年48団体(48プログラム)</p>				
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・18 ボランティアコーディネーションカ3級検定事前学習会</li> </ul> <p>参加者 18名(検定申込者は20名)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20 いいいろいろ展 第2回相談会</li> </ul>				
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・21 ボランティアコーディネーションカ3級検定 直前研修、検定試験</li> <li>・29 ボランティアコーディネーションカ3級検定事後学習会</li> </ul> <p>受験者 19名 *前年 24名</p> <p>参加者 11名</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9 地域福祉センター(社協)防災訓練</li> <li>・11 災害ボランティアセンター研修会①</li> <li>・17 いいいろいろ展作品搬入、展示(~18)</li> <li>・19 いいいろいろ展(出羽遊心館)(~25)</li> <li>・26 いいいろいろ展作品搬出</li> </ul>	<p>来場者 1,042名 ※期間中、来場者参加型企画(缶バッチプレゼント)等のイベント、物販あり *前年 延べ717名 受付ボランティア協力者 17名 *前年 20名 参加団体 19団体 *前年 20団体 作品数 154点 *前年 155点</p>			

	研修会、補助金・負担金事業等	その他	手話奉仕員育成事業	福祉の担い手育成事業 (高齢者疑似体験・障がい者交流体験)	元気シニアボランティア事業
10月	・20 R8年度公益活動団体協働提案負担金の審査 (ボランティア・公益活動推進委員会の中で開催) 補助金募集時期見直し協議(委員会) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 20px;">             団体提案型1団体              行政提案型2団体申請              →3団体採択           </div>			・上期まとめ、交通費支払	
11月	・17 NPO・市民活動なんでも相談会① (NPO法人やまがた絆の架け橋ネットワークとの共催) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 20px;">             参加者 2名(2団体)           </div>	・29 災害ボランティアセンター研修会②	・14 ステップアップ講座 閉講式		
12月	・6 酒田市子ども食堂エピソード共有公開ワークショップ (認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ後援・協力) ・12 NPO・市民活動の立ち上げと法人化講座 (NPO法人やまがた絆の架け橋ネットワークとの共催) ・13 NPO法人の解散の方法講座 (NPO法人やまがた絆の架け橋ネットワークとの共催) ・16 NPO・市民活動なんでも相談会② (NPO法人やまがた絆の架け橋ネットワークとの共催) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 20px;">             参加者 42名           </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 20px;">             参加者 10名(3団体)           </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 20px;">             参加者 3名(2団体)           </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 20px;">             参加者 9名(2団体)           </div>				
1月	・「ボラポートさかた登録団体・個人会員の紹介ブックレット」発行 ・16 助成金紹介講座 (NPO法人やまがた絆の架け橋ネットワークとの共催) ・22 NPO・市民活動なんでも相談会③ (NPO法人やまがた絆の架け橋ネットワークとの共催) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 20px;">             参加者 8名(6団体)           </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 20px;">             参加者 2名(2団体)           </div>	・24 日向ささえあい除雪ボランティア① <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 20px;">             参加者32名           </div>	・20 手話奉仕員養成講座打合せ		
2月	・8 NPO・市民活動の人とお金の増やし方講座 (NPO法人やまがた絆の架け橋ネットワークとの共催) ・16 NPO・市民活動なんでも相談会④ (NPO法人やまがた絆の架け橋ネットワークとの共催) ・21 公益活動支援補助制度説明会、ボランティア・市民活動交流会 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 20px;">             参加者 3名(1団体1個人)           </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 20px;">             参加者 1名(1団体)           </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 20px;">             参加者 13名(7団体)              *前年 1名(1団体)           </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 20px;">             参加者 35名、15団体              *前年 30名、15団体           </div>	・14 日向ささえあい除雪ボランティア② <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 20px;">             参加者58名           </div>	・24 手話奉仕員養成講座 閉講式 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 20px;">             24名中8名修了              (前年度は23名中8名修了)           </div>		
3月			・1 手話奉仕員養成講座参加者募集開始 ・16 ステップアップ講座打合せ	・下期まとめ、交通費支払	・3～4 ポイント変換、次年度登録手続き ・17～18 商品交換

通年	・ボランティア・市民活動などに関する相談、活動紹介 ・情報発信(ホームページ、登録者への情報送信、Instagramなど) ・ボラポートさかた通信発行(9回) ・ボランティア活動保険受付など
その他	

【参考】登録団体等の状況 ※令和8年3月末現在

登録団体(個人会員含む)		メール会員			FAX会員	インスタ フォロワー数
令和6年度末	令和7年度末	個人	団体	合計		
134	129					
新規登録 5	新規登録 5	224	63	287	2	247
登録解除 9	登録解除 10					

(5,464人) (5,129人)

相談内容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
一般	ボランティア・市民活動関連	26	27	28	49	22	17	12	33	16	13	16	34	293
	交流ひろば施設利用について	2	2	3	2	1	2	2	2	1	2	4	3	26
	その他	2	0	1	4	2	5	6	2	1	4	1	2	30
補助金	公益活動支援補助金	1	1	0	1	0	1	0	0	1	2	0	8	15
	その他	0	0	1	0	1	1	1	1	1	2	1	0	9
ボランティア活動保険など		2	2	2	1	5	2	2	1	1	0	2	4	24
計		33	32	35	57	31	28	23	39	21	23	24	51	397
参考:R6計		21	43	50	80	89	44	18	19	26	14	21	28	453

初回相談の形態	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口	11	7	11	13	7	9	10	19	5	13	9	15	129
電話	20	15	17	25	17	17	9	13	12	7	15	29	196
メール	2	10	7	18	7	1	4	5	4	2	0	5	65
FAX	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
他(訪問先など)	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	2	5
計	33	32	35	57	31	28	23	39	21	23	24	51	397
参考:R6計	21	43	50	80	89	44	18	19	26	14	21	28	453
上記計のうちのコーディネート件数	1	1	0	4	1	0	2	0	0	1	0	1	11
参考:R6コーディネート件数計	1	2	1	0	2	0	0	0	1	0	2	0	9

\* 補助金申請受付のみ、保険加入手続きのみは含まれない。受付時、詳細についての相談があったものは含む。

のべ対応数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口	15	7	14	15	10	11	12	20	9	17	10	19	159
電話	21	16	19	25	18	17	9	14	12	7	15	31	204
メール	5	10	7	18	8	2	4	5	4	2	5	10	80
FAX	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
他(訪問先など)	0	0	0	2	0	1	0	0	1	1	0	2	7
計	41	33	40	60	36	31	25	41	26	27	30	62	452
参考:R6計	31	51	56	86	92	48	24	29	31	18	22	39	527

## 令和8年度事業計画(案)について

資料2-4

	研修会、補助金・負担金事業等	その他	手話奉仕員育成事業	福祉の担い手育成事業(高齢・障がい体験)	元気シニアボランティア事業
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・13 R8年度公益活動支援補助金応募団体募集</li> <li>・R8年度公益活動団体協働提案負担金事業開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10 桜まつり期間中の車いすの無料貸出(日和山公園)(~23)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手話奉仕員養成講座受講生募集(3/1~)</li> <li>・7 手話奉仕員養成講座開講式(全40回)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中旬 小中学校の意向調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 登録者募集開始 対象地区:全地区 活動対象地区:琢成、松陵、浜田、若浜、亀ヶ崎、松原、港南、富士見、泉、新堀、広野、黒森、十坂、浜中、宮野浦、鳥海、西荒瀬、平田、一條、八幡、松山、南平田、田沢</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏のボランティア体験協力団体募集</li> <li>・18 R8年度公益活動支援補助金応募切</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・13 いいいろいろ展(障がい者アート展)全体説明会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 ステップアップ講座受講生募集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意向調査まとめ、日程調整など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規登録者と受入事業所との活動内容のマッチング(~2月)</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R8年度公益活動支援補助金審査会</li> <li>・R8年度公益活動支援補助金事業決定</li> <li>・R9年度公益活動団体協働提案負担金 団体提案型テーマ募集 行政提案型テーマ揭示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10 いいいろいろ展第1回相談会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5 ステップアップ講座開講式(全20回)</li> <li>・全国手話検定試験の周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意向のあった学校にて事業開始(~12月)</li> </ul>	
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益活動支援補助金事業実施団体の視察など(~3月予定)</li> <li>・夏のボランティア体験参加者募集</li> <li>・夏のボランティア体験(~8月下旬)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・22 いいいろいろ展第2回相談会</li> <li>・24 いいいろいろ展作品募集締切</li> </ul>			
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20 ボランティアコーディネーションカ3級検定事前学習会</li> <li>・下旬 R9年度公益活動団体協働提案負担金応募切</li> </ul>				
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・27 ボランティアコーディネーションカ3級検定直前研修、検定試験</li> <li>・29 ボランティアコーディネーションカ3級検定事後学習会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉センター(社協)防災訓練</li> <li>・2 いいいろいろ展作品搬入、展示(~3)</li> <li>・4 いいいろいろ展(出羽遊心館)(~10)</li> <li>・11 いいいろいろ展作品搬出</li> </ul>			

	研修会、補助金・負担金事業等	その他	手話奉仕員育成事業	福祉の担い手育成事業(高齢・障がい体験)	元気シニアボランティア事業
10月	・R9年度公益活動団体協働提案負担金事業の審査 (ボランティア・公益活動推進委員会の中で開催)		・30 ステップアップ講座閉講式	・上期まとめ	
11月		・いいいろいろ展打合せ(ふりかえり)			
12月	・公益活動に関する研修会 ・「ボラポートさかた登録団体・個人会員の紹介」ブックレット発行				
1月		・日向ささえあい除雪ボランティア①	・手話奉仕員養成講座打合せ		
2月	・公益活動支援補助制度説明会 ・しりあう(^)つながる(^)何か生まれる!!かもしれない!?交流会 ～ボランティア・市民活動交流会～	・日向ささえあい除雪ボランティア②	・16 手話奉仕員養成講座閉講式		
3月			・R9年度手話奉仕員養成講座参加者募集開始 ・ステップアップ講座打合せ	・下期まとめ	・ポイント変換、次年度登録手続き ・商品交換

通年	・ボランティア・市民活動などに関する相談、活動紹介
その他	・情報発信(ホームページ、登録者への情報送信、Instagramなど) ・ボラポートさかた通信発行(9回) ・ボランティア活動保険受付など ・(一社)酒田コミュニティ財団との連携の検討 ・ボラポートさかたホームページの改修

酒田市公益活動推進アクションプラン 成果指標・活動指標推移(R5-R9)

資料 3

成果指標	計画時点 (R4.3)	R4年度	R5年度 (年度目標)	R6年度 (年度目標)	R7年度 (年度目標)	R9目標
市政に参画（参加）する機会が増えた、または多いと感じる市民の割合	15.6%	-	21.3% (18.5%)	20.5% (21.4%)	— (24.2%)	30.0%
ボランティア・市民活動に参加した市民の割合	19.5%	-	20.3% (23.6%)	37.9% (27.7%)	— (31.8%)	40.0%

※総合計画に関する市民アンケートにより算出。R4、R5は未実施。

基本施策	施策の方向	取り組み内容	活動指標	計画時点 (R4.3)	R4年度 (R5.3)	R5年度 (R6.3)	R6年度 (R7.3)	R7年度 (R8.3)	R9目標
基本施策1 活動の 担い手づくり	①市民の意識醸成	・ボランティア育成・教育の推進 ・入門講座、各種講座や研修会の開催 ・地域全体の支え合いの関係づくりや連携、研修機会の充実 ・ボランティア・公益活動に対する市民顕彰	ボランティア・公益活動センター開催の講座受講者数	143人	196人	211人	257人	356人	250人/年
	②市職員の意識醸成	・「協働」に係る職員の研修会の参加促進 ・ボランティア・市民活動への参加促進	ボランティア・市民活動に参加した市職員の割合	46.9%	55.7%	49.3%	53.3%	57.4%	60.0%
	③リーダー育成	・地域のリーダー育成 ・組織のリーダー育成やコーディネート業務のできる人材育成	ボランティア・公益活動センター登録団体数	140団体	140団体	138団体	134団体	129団体	155団体
基本施策2 活動の 環境づくり	①ボランティア・公益活動センターの運営と機能の充実	・ボランティア・公益活動センター機能（相談・コーディネート等）の充実 ・交流ひろばの利用促進、登録団体の増加 ・活動拠点の検討	ボランティア・公益活動センター利用者数	3,153人	3,235人	3,548人	4,092人	3,924人	6,500人/年
	②市職員の意識醸成活動支援制度等の整備	・ボランティア活動に対する活動支援 ・公益活動団体に対する活動支援（補助金の見直し等） ・地域活動に対する活動支援	ボランティア・公益活動センターへの相談によるコーディネート件数	15件	32件	8件	8件	11件	30件/年
基本施策3 情報の 収集・発信	①公益活動に関する情報の収集	・公益活動に係る情報（資金・講座等）を収集 ・公益活動団体のネットワークによる情報収集	ボランティア・公益活動センター登録メール会員数(個人・団体含む)	220件	226件	237件	269件	287件	240(個人・団体)/年
	②広報・SNS等利用した市民・公益活動団体等への情報提供	・公益活動団体のネットワークを活用したイベント情報の提供 ・広報紙、SNS等活用した公益活動に対する理解や認識が深まる啓発	ボランティア・公益活動センターSNS等のフォロワー数	116件 (R4.12)	125件	158件	202件	247件	300件
基本施策4 参画機会の充実	①市民と行政との「協働」の推進	・公益活動団体協働提案負担金事業の実施 ・協働事業（事業協力・協定・委託・補助・女性・共催・後援等）の促進 ・大学と連携した協働の推進	公益活動団体協働提案負担金事業の事業ごと成果目標達成率	-	99.8%	94.7%	100.0%	100.0%	100%
	②広聴機能の充実	・市の公益活動施策等に対する意見広聴機会の確保 ・対話型ワークショップの開催 ・パブリックコメントの実施	公益活動に関する意見の広聴機会の確保	-	1回※4	1回	1回	0回	1回/年

R7年度 公益活動推進アクションプラン 進捗状況

No.	基本 施策	施策の 方向	事業 区分	事業名	担当課	内容	策定当初 (R4.3)	R4年度実績 (R5.3.31現在)	R5年度実績 (R6.3.31現在)	R6年度実績 (R7.3.31現在)	R7年度実績 (R8.3.31現在)	R7年度実績の評価と 今後の課題・方向性	最終 R9年度目標
1	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	個別	公益活動に関する研修会	共生社会課 (ポラポートさかた)	公益活動に関する研修会を実施し、市民の協働のまちづくりの意識醸成を図る。	受講者数 143人	196人	211人	257人	356人	増加。夏ボラや交流会の開催、ポラポートさかた共催の中間支援団体による相談会などを実施した。また、ポラポートさかた主催の研修会として酒田市こども食堂エピソード共有公開ワークショップを開催し、多くの参加者があった。	250人/年
2	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	個別	夏のボランティア体験	共生社会課 (ポラポートさかた)	夏休み期間中に、複数メニューの中から希望のボランティアを選択して体験できるボランティア体験会を開催し、小中高生のボランティア教育を推進する。	小中高生の参加者 34人	62人	67人	80人	120人	増加。引き続き受け入れ施設及び団体と連携を図り、小中高生のボランティア参加の促進に努める。	30人/年
3	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	個別	ボランティア出前講座	共生社会課 (ポラポートさかた)	小中等を対象とした出前講座を行い、ボランティア教育の充実化を図る。	出前講座実施校 未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	出前講座の依頼がなく実施していない。引き続き周知の拡大や講座内容の充実にも努める。	2校/年
4	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	個別	北前船日本遺産市民おもてなし交流事業	交流観光課	外国クルーズ船受入れなどのインバウンドに対応するため、通訳ボランティアの育成を図る。	実施回数 0回	1回	2回	1回	1回	高校生や地域通訳案内士等を対象とした寄港概要等説明会や英会話研修のほか、来訪客へのおもてなしを充実させるため、通訳案内士・通訳ボランティア・観光ガイド協会・商店街との情報交換会を開催し横の連携を図る。今後も継続予定。	2回/年
5	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	個別	市民交流推進事業	共生社会課	関係団体と協力して日本語指導の専門家による日本語サポーター初心者講座を開催する。	受講者 9人	受講者 3人	受講者 6人	受講者 13人	受講者 15人	最近の外国人技能実習生の増加などによる社会情勢のためか、関心を持つ方が増えたので受講生も増えていると思われる。しかし、日本語学習希望者の増加に対して、日本語サポーターがまだまだ不足していることが課題である。	7人/年
6	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	個別	森林ボランティア育成事業	農林水産課	森に親しみ、市民自らの手で森林を守る機運を醸成するため、ごみ拾い、松木の枝打ちおよび下刈りボランティア（年4回）の実施および市内小中学校等の森林ボランティアに協力する。	ボランティア 参加人数 1,661人	ボランティア 参加人数 1,730人	ボランティア 参加人数 1,151人	ボランティア 参加人数 1,018人	ボランティア 参加人数 1,164人	R7年度は東北エフソン株式会社との協定締結などにより、昨年度と比較し参加人数が増加した。本事業は地域住民同士の交流の場となるだけでなく、次世代を担う子供たちに地域の自然環境の大切さを伝える場としても有用であるため、市広報等での周知を行うことで、多くの方に参加してもらえるように努める。	2,000人/年
7	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	個別	中高生ボランティアへの支援	社会教育課	市主催事業（生涯学習まつりや国際交流まつりなど）やコミュニティ振興会事業への参加協力、募金活動等に取り組む中高生ボランティアの活動を支援する。	継続	継続	継続	継続	継続	継続実施	継続
8	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	参考	環境衛生功労者表彰	環境衛生課	環境衛生功労者への感謝状の贈呈を行う。							
9	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	参考	地域福祉推進事業（福祉の担い手育成事業（高齢者疑似体験事業・障がい者交流体験事業））	地域福祉課	小中学生が高齢者の身体的・心理的变化を、用具を使用して体験したり、障がい者との交流を通して、福祉への理解を深めるとともに、将来に向けた関わり方を学ぶ。（市社会福祉協議会に委託）							
10	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	参考	意思疎通支援事業（手話奉仕員養成講座）	地域福祉課	手話教室として、手話奉仕員養成講座及びステップアップ講座を開催し、聴覚障がいに関する理解を深め、手話奉仕員の養成を図る。（市社会福祉協議会に委託）							
11	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	参考	前田福祉基金事業（前田福祉表彰）	地域福祉課	故前田麻氏の遺志に基づき、社会福祉の発展のため寄与した者の表彰を行い、福祉の増進を図る。（市社会福祉協議会と共催で開催）							
12	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	参考	読み聞かせ等ボランティア	保育こども園課	主に児童センターの「おはなしひろば」の際に絵本の読み聞かせを実施してもらい、地域で子育てを支える仕組みづくりを促進する。							
13	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	参考	酒田市食生活改善推進員養成講座（健康さかた21計画推進事業）	健康課	地域で健康づくり支援に携わる酒田市食生活改善推進員を養成する講習会を開催し、人材の育成を図る。							
14	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	参考	認知症サポーター養成講座	高齢者支援課	認知症を理解し介護予防を推進する人材を育成する。							
15	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	参考	担い手養成講座	高齢者支援課	地域での居場所づくりや生活支援等の担い手を養成する。							
16	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	参考	光ヶ丘地区環境美化ボランティア	整備課	光ヶ丘地区環境美化ボランティア活動を実施する。							
17	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	参考	ブックスタートサポーター養成	社会教育課	(指定管理者)健康課・子育て支援課と連携して実施しているブックスタートで読み聞かせを通じた親子のふれあいや絆づくりを支援し、本と親しむ機会を提供するボランティアを育成する。							
18	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	参考	高校生ガイドボランティア支援	社会教育課	(指定管理者)観光地域創生専攻の酒田南高校生がガイドボランティアとして観光案内所に駐在したり、市民や観光客を対象にガイドツアーを実施することを支援する。							
19	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	参考	イベント等協働開催	社会教育課	(指定管理者)ミライニサポーター制度を活用し、賑わい創出を目的としたミライニでの各種イベントを協働開催する。							
20	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	参考	スポーツツーリズム推進事業（酒田市スポーツボランティア会への支援）	スポーツ振興課	湊酒田つや姫ハーフマラソン大会をはじめとする市主催イベントや、各種競技大会等のスポーツイベントをサポートするボランティア人材を育成・派遣する。（ささえるスポーツ）							
21	1 活動の 担い手づくり	①市民の意識 醸成	参考	建設工事における総合評価落札方式による入札制度の実施	契約検査課	事業者の公益活動における地域貢献度を評価し加算する。							
22	1 活動の 担い手づくり	②市職員の意識 醸成	個別	庁内における公益活動に関する情報（活動・資金等）の共有、発信	共生社会課 各課	公益活動に関する情報や外部団体向けの資金情報（補助金等）を庁内で共有するとともに、必要な団体への情報提供に取り組む。	実施	実施	実施	実施	実施	ポラポートさかた発信情報のうち、共有したい内容を全庁に発信した。引き続き情報発信に努める。	実施

R7年度 公益活動推進アクションプラン 進捗状況

No.	基本 施策	施策の 方向	事業 区分	事業名	担当課	内容	策定当初 (R4.3)	R4年度実績 (R5.3.31現在)	R5年度実績 (R6.3.31現在)	R6年度実績 (R7.3.31現在)	R7年度実績 (R8.3.31現在)	R7年度実績の評価と 今後の課題・方向性	最終 R9年度目標
23	1 活動の 担い手づくり	②市職員 の意識 醸成	個別	市職員によるボランティア等 公益活動への参加促進	共生社会課 各課	市または各団体が主催するボランティア活動や公益活動において、 市職員の積極的な参加を呼びかける。	実施	実施	実施	実施	実施	各課で関係ボランティア活動への参加呼びかけを実施。共生社会課では全庁に公益 活動団体による活動への参加を周知した。	実施
24	1 活動の 担い手づくり	②市職員 の意識 醸成	参考	派遣研修事業	人事課	「協働」に係る市職員を対象とする研修への派遣参加を促進する。							
25	1 活動の 担い手づくり	②市職員 の意識 醸成	参考	基本研修事業	人事課	「協働」に係る市職員研修を実施する。							
26	1 活動の 担い手づくり	②市職員 の意識 醸成	参考	協働推進のマニュアルの整備・適 宜見直し	共生社会課	公益活動団体協働提案負担金の手引きとして作成している協働推進のマニュアルについて、周知と適宜見直しを行い、協働推進を図る。							
27	1 活動の 担い手づくり	③リーダー 育成	個別	地域のリーダー研修会	共生社会課 (ポラポートさかた)	地域のリーダー研修会を通してリーダーの担い手を育成する。	研修会数 1回	1回	1回	1回	1回	例年同様、ボランティアコーディネーションカ3級検定を実施した。検定後の振り 返りの学習会では、参加者で学習の共有と理解を深めた。	1回/年
28	1 活動の 担い手づくり	③リーダー 育成	個別	地域共創人材の育成研修会参 加への呼びかけ	まちづくり推進課	コミュニティ振興会の職員や自治会役員等へ、地域共創コー ディネーター養成講座の受講への積極的な呼びかけを行い、地域のリー ダー育成を行っていく。	コミ振職員、 自治会役員等 受講者数 1人	2人	3人	3人	2人	ひとづくり・まちづくり総合交付金の人材育成加算を通し、今後もコミュニティ振 興会への呼びかけを継続して行う。	1人/年
29	1 活動の 担い手づくり	③リーダー 育成	個別	団体リーダー研修会	共生社会課 (ポラポートさかた)	団体リーダー研修会の検討・実施する。	研修回数 1回	1回	0回	0回	1回	酒田市子ども食堂エピソード共有公開ワークショップを開催し、子ども食堂を入 り口にボランティアや公益活動の啓発および参加促進を図った。子ども食堂運営者や 認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえから協力いただき、47人の 参加実績があった。	1回/年
30	1 活動の 担い手づくり	③リーダー 育成	参考	廃棄物減量等推進員研修会	環境衛生課	各地区ごとの研修会へとつなげるため、地区代表である推進員への研修会を年1回実施する。							
31	1 活動の 担い手づくり	③リーダー 育成	参考	スキルアップ講座	社会教育課	コミュニティ振興会の職員を対象とした研修および情報交換会を実施する。							
32	2 活動の環境 づくり	①ポラポート さかたの運営 と機能の充実	個別	公益活動団体交流会の開催	共生社会課 (ポラポートさかた)	公益活動団体の交流会を開催し、団体間の交流促進や連携等による 活動の活発化を促進する。	実施回数 0回	1回	1回	1回	1回	R7は35名（15団体26名、個人9名）の参加があり、例年同様の参加状況だっ た。昨年度から内容を一部変更し、団体紹介は希望団体のみとし、多くの人との交 流機会が確保できるようトークフォークダンスを実施した。	1回/年
33	2 活動の環境 づくり	①ポラポート さかたの運営 と機能の充実	個別	ポラポートさかた職員の研修 会受講促進	共生社会課	ポラポートさかた職員の地域共創コーディネーター養成講座の受講 を促進する。	講座受講割合 66.7%	100%	100%	100%	100%	ポラポートさかた職員全3名が地域共創コーディネーター養成講座を受講済み。	100%
34	2 活動の環境 づくり	①ポラポート さかたの運営 と機能の充実	個別	ポラポートさかたによる相談 対応	共生社会課 (ポラポートさかた)	公益活動に関する相談を広く受け付け、活動のマッチングやコー ディネーターに取り組み、公益活動の活発化を促進する。	相談延べ件数 1,007件	575件	481件	527件	452件	減少。R6は主に災害VCへの問合せや相談対応により増加したが、減少傾向にあ る。アウトリーチ的な声掛けや、企業へのアプローチなど、より相談件数の増加を 目指す。	1,670件
35	2 活動の環境 づくり	①ポラポート さかたの運営 と機能の充実	個別	ポラポートさかたの利用の減 免	共生社会課	ポラポートさかたに登録した団体に対して、公益活動を推進するた め交流ひろばの減免を行い、利用促進を図る。	利用者数 3,153人	3,235人	3,548人	4,092人	3,924人	減少。ホームページやSNS等で引き続き周知を継続し活用を促進する。	6,500人/年
36	2 活動の環境 づくり	①ポラポート さかたの運営 と機能の充実	個別	ポラポートさかたへの公益活 動団体登録の促進	共生社会課 (ポラポートさかた)	ポラポートさかたへの公益活動団体登録によるメリット(減免、情 報の受信等)をPRすることで登録を促進し、メール等を利用して登録団体からの情報提供をスムーズに行うとともに、センターの 利用促進を図る。	団体登録数 140団体	140団体	138団体	134団体	129団体	減少傾向。R7は新規登録5件、解除10件。解除の理由は会員の高齢化や団体の活 動終了など。登録のメリットを整理し、周知を継続して、さまざまな分野での登録 促進に努める。	155団体
37	2 活動の環境 づくり	①ポラポート さかたの運営 と機能の充実	参考	ポラポートさかたへの各種手続 きのオンライン申請等	共生社会課 (ポラポートさかた)	団体登録・変更や各種手続きのオンライン申請等を可能にし、簡単に手続きできるようにする。							
38	2 活動の環境 づくり	①ポラポート さかたの運営 と機能の充実	参考	公益活動団体の活動拠点の検討	共生社会課	市所有施設等を有効活用した、活動拠点を検討する。							
39	2 活動の環境 づくり	②活動支援制 度等の整備	個別	公益活動支援補助金	共生社会課	市民による公益活動に対して、事業費の2/3以内(30万以内)で補助 金を交付する。	申請団体数 10団体	9団体	3団体	4団体	2団体	減少。人件費の一部を補助対象に追加したが、活用団体は増加しなかった、現在の 募集時期(3月~4月)では団体が多忙で申請が難しいと思われるため、R8募集で は募集時期を4月~5月に変更し、申請団体の増加を図る。	10団体/年
40	2 活動の環境 づくり	②活動支援制 度等の整備	個別	飛鳥ボランティア活動支援補 助金	まちづくり推進課	飛鳥でボランティア活動を行う団体に対し、活動支援補助金として 定期船運搬費相当額を補助する。(R5要綱見直し)	活動団体数 9団体	6団体	4団体	5団体	7団体	7団体130人で団体数・利用者数どちらも増加した。引き続き事業の周知を図る。	10団体/年
41	2 活動の環境 づくり	②活動支援制 度等の整備	個別	酒田市緑化・美化ボランティ ア支援制度	共生社会課 整備課	道路・公園・河川等の環境美化活動を行う市民等(美化サポーター) の活動を支援する。保険加入や活動資材の提供(ゴミ袋、花のタ ネ、花苗、球根、肥料等)、貸与草刈り機械の貸出及び機械用燃料 の支給を行う。	美化サポーター 登録人数 12,589人	12,690人	12,488人	12,469人	11,871人	減少。R7は新規5団体(183人)、辞退6団体(781人)。団体の高齢化等によ り活動継続が困難となる団体が多く、特に大人数の団体の辞退があったので登録人 数が大きく減少した。今後も高齢化による減少が懸念されるが継続して実施する。	12,500人
42	2 活動の環境 づくり	②活動支援制 度等の整備	個別	やさしいまちづくり除雪援助 事業(除雪ボランティア)	地域福祉課	自力での除雪が困難な高齢者や障がい者の方に除雪協力者(地域の ボランティア)を配置し、生活通路の除雪を実施する。	協力者数 774人	協力者数 785人	協力者数 850人	協力者数 756人	協力者数 702人	要援助者数の減に伴い、協力者数も減となった。新規協力者の多数は地区内での声 かけによって決まる中、今年度は広報を見た4名より自発的な申込みがあり、市が 新規協力者として地区へ紹介した。今後も周知広報を図っていく。	協力者数 800人/年
43	2 活動の環境 づくり	②活動支援制 度等の整備	個別	ポラポートさかたの利用の減 免<再掲>	共生社会課	ポラポートさかたに登録した団体に対して、公益活動を推進するた め交流ひろばの減免を行い、利用促進を図る。	利用者数 3,153人	3,235人	3,548人	4,092人	3,924人	減少。ホームページやSNSなどで引き続き周知を継続し活用を促進する。	6,500人/年
44	2 活動の環境 づくり	②活動支援制 度等の整備	個別	公益活動団体協働提案負担金 <再掲>	共生社会課	公益活動団体と行政が協働により社会課題・地域課題の解決に寄 与する事業を企画・検討・実施し、公益活動団体に負担金を交付す る。	事業ごと 成果目標達成率 -	99.8%	94.7%	100.0%	100.0%	2団体が活用。公益活動団体と協働課との調整をサポートした。各団体の特色ある 事業を市担当課と協働で実施し、それぞれの団体が当初設定した目標を達成でき た。引き続き制度を運用し、活用団体が拡大するよう周知していく。	100%
45	2 活動の環境 づくり	②活動支援制 度等の整備	参考	ひとづくり・まちづくり総合交 付金	まちづくり推進課	地域が育んできた力を生かし、地域に合った取り組みを地域コミュニティ自らが自由に選択し実行できる交付金制度(ひとづくり・まちづくり総合交付金)により、各地域の活性化を支援する。							
46	2 活動の環境 づくり	②活動支援制 度等の整備	参考	自治会集会所施設修繕等補助 金	まちづくり推進課	住民自治活動の拠点となる自治会集会所施設の修繕等に助成する。							

R7年度 公益活動推進アクションプラン 進捗状況

No.	基本 施策	施策の 方向	事業 区分	事業名	担当課	内容	策定当初 (R4.3)	R4年度実績 (R5.3.31現在)	R5年度実績 (R6.3.31現在)	R6年度実績 (R7.3.31現在)	R7年度実績 (R8.3.31現在)	R7年度実績の評価と 今後の課題・方向性	最終 R9年度目標
47	2	活動の環境 づくり	参考	自治会空き家等見守り隊	まちづくり推進課	管理不全で危険な空き家等の発見や監視などを行う空き家見守り隊を自治会で組織してもらい、市へ登録して空き家等の状況報告等を実施する自治会を対象に、見守り隊経費を交付金として支援する。							
48	2	活動の環境 づくり	参考	世話役課長制度	まちづくり推進課	自発的な地域課題解決に向けたさまざまな活動支援と、市や関係団体との連携のコーディネートの役割を担ってもらうことを目的に、各コミュニティ振興会に課長級の職員を世話役課長として配置する。							
49	2	活動の環境 づくり	参考	まちをきれいにする運動	環境衛生課	市民、関係団体の積極的な参加と協力のもと、まちの美化、清掃等を行う。							
50	2	活動の環境 づくり	参考	ごみ減量化推進事業	環境衛生課	各団体へ資源再利用運動事業報償金を交付する。							
51	2	活動の環境 づくり	参考	ごみステーション整備支援事業	環境衛生課	ごみステーションを新設または改築しようとする自治会に対し、その経費の一部を補助する。							
52	2	活動の環境 づくり	参考	廃棄物減量等推進員の設置	環境衛生課	ごみの減量化及び再生利用を推進するため、各地区に推進員を配置する。							
53	2	活動の環境 づくり	参考	社会福祉協議会運営費補助事業 (新・草の根事業)	地域福祉課	一人暮らし高齢者等の見守り支援活動や給食提供活動、サロン活動等を、学区・地区社協を単位とした地域の民生委員、福祉協力員等が中心となり実施する。(実施主体：市社会福祉協議会、5/10補助)							
54	2	活動の環境 づくり	参考	老人クラブ助成事業	高齢者支援課	老人クラブ連合会に加入し、社会奉仕活動等を行う老人クラブに対して補助金を交付する。							
55	2	活動の環境 づくり	参考	元気シニアボランティア事業	高齢者支援課	高齢者の介護予防と社会参加促進のため、介護施設等でのボランティア活動へポイントを付与し、市特産品等への交換を行う。							
56	2	活動の環境 づくり	参考	手づくり公園整備事業	整備課	地域住民が地域の特色や要望等を取り入れて行う公園整備を支援する。							
57	2	活動の環境 づくり	参考	多面的機能支払事業	農林水産課	水路、農道、ため池等農業用施設を維持管理するため、地域住民の共同活動及び農村環境保全活動を支援する。これにより、農業・農村が持つ多面的機能(農業以外の効用)の維持・発揮を図る。							
58	3	情報の取 集・発信	個別	ポラポートさかたによる積極 的な情報収集	共生社会課 (ポラポートさかた)	市、県、国、事業者等からの補助金等や、各公益活動団体の活動促進につなげられるような情報の積極的な収集に努める。	実施	実施	実施	実施	実施	他団体からの周知依頼があったものをメールにより都度情報提供したほか、中間支援組織などのホームページなどを定期的に確認し、関係のありそうなものは適宜情報発信した。	実施
59	3	情報の取 集・発信	個別	団体情報誌(ブックレット) の作成	共生社会課 (ポラポートさかた)	ポラポートさかたに登録している団体の活動内容を収集し、団体情報誌(ブックレット)を作成する。	発行回数 1回/年	1回	1回	1回	1回	公益活動団体の周知のため、ブックレットを作成し公共施設などに配付した。これまでもネット上でも公開しているため、ペーパーレスの観点から印刷部数の見直しを実施した。R7は230部、R6は200部。	1回/年
60	3	情報の取 集・発信	参考	庁内における公益活動に関する情 報(活動・資金等)の共有、発信< 再掲>	共生社会課	庁内各課に集まる公益活動に関する情報や外部団体向けの資金情報(補助金等)を情報掲示板等で情報共有するとともに、必要な団体への情報提供に取り組む。							
61	3	情報の取 集・発信	参考	ポラポートさかたへの公益活動団 体等登録の促進<再掲>	共生社会課	ポラポートさかたへの公益活動団体登録によるメリット(減免、情報の受発信等)をPRすることで登録を促進し、登録団体と双方向での情報共有をスムーズに行うとともに、センターの利用促進を図る。							
62	3	情報の取 集・発信	個別	公益活動情報のメール配信	共生社会課 (ポラポートさかた)	あらかじめメール会員として登録していただいた方に公益活動情報等を発信する。	メール会員 (団体・個人) 220	226	237	269	287	増加。公益活動団体からの活動周知依頼や補助金情報等を入手した際に都度メールで情報発信した。	240
63	3	情報の取 集・発信	個別	公益活動情報のSNS等によ る配信	共生社会課 (ポラポートさかた)	R3に新規開設したポラポートさかたのインスタグラム等を活用し、幅広い層への情報発信に努める。	SNSフォロワー数 16件 (R4.12時点)	125	158	202	247	増加。メールでの発信とは別に、写真や画像付きで発信したほうが良さそうなものを都度投稿した。引き続き情報発信頻度の向上に努める。	300件
64	3	情報の取 集・発信	個別	ポラポートさかたたよりの発 行	共生社会課 (ポラポートさかた)	ポラポートさかたたよりを発行し、登録メールでの送付や、行政機関、民間施設へ設置して、公益活動の情報提供を行う。	発行回数 9回/年	9回	9回	5回	9回	ポラポートさかたたよりを作成し、情報発信した。R6は災害VC対応のため5回発行、R7は例年通りに9回発行。	9回/年
65	3	情報の取 集・発信	個別	ポラポートさかたホームペ ージの運営・充実	共生社会課 (ポラポートさかた)	ポラポートさかた独自のホームページを運営し、公益活動に関する情報発信に努める。	運営	運営	運営	運営	運営	ホームページの構成を変更し検索性を向上させたとともに、各種情報は速やかに公開した。より見やすいホームページとするべく、令和8年度は構成の見直しや検索機能の導入などを検討する。	運営
66	3	情報の取 集・発信	個別	市広報・ホームページ・フェ イスブック等の活用	各課	全戸配布される市の広報やホームページ、フェイスブック等それぞれそれぞれの利点を生かし、市民に分かりやすい情報発信を積極的に実施する。	継続	継続	継続	継続	継続	有効な発信方法を検討しながら引き続き情報発信に努める。	継続
67	3	情報の取 集・発信	個別	団体情報誌(ブックレット) の発行<再掲>	共生社会課 (ポラポートさかた)	ポラポートさかたに登録している団体の活動状況を確認し、団体情報誌(ブックレット)を発行する。	発行回数 1回/年	1回	1回	1回	1回	公益活動団体の周知のため、ブックレットを作成し公共施設などに配付した。これまでもネット上でも公開しているため、ペーパーレスの観点から印刷部数の見直しを実施した。R7は230部、R6は200部。	1回/年
68	3	情報の取 集・発信	参考	「ごみ出し情報」の発行(ごみ減 量化推進事業)	環境衛生課	「ごみ出し情報」を発行する。							

R7年度 公益活動推進アクションプラン 進捗状況

No.	基本 施策	施策の 方向	事業 区分	事業名	担当課	内容	策定当初 (R4.3)	R4年度実績 (R5.3.31現在)	R5年度実績 (R6.3.31現在)	R6年度実績 (R7.3.31現在)	R7年度実績 (R8.3.31現在)	R7年度実績の評価と 今後の課題・方向性	最終 R9年度目標
69	3	情報の取 集・発信	参考	子育てカレンダーの発行	保育こども園課	毎月、子育て支援にかかわる事業をカレンダー式に作成し、子育て応援団の活動も掲載し、市のホームページに掲載する。							
70	4	参画機会の 充実	個別	公益活動団体協働提案負担金	共生社会課	公益活動団体と行政が協働により社会課題・地域課題の解決に寄与する事業を企画・検討・実施し、公益活動団体に負担金を交付する。	事業ごと 成果目標達成率 -	99.8%	94.7%	100.0%	100.0%	2団体が活用。公益活動団体と協働課との調整をサポートした。各団体の特色ある事業を市担当課と協働で実施し、それぞれの団体が当初設定した目標を達成できた。引き続き制度を運用し、活用団体が拡大するよう周知していく。	100%
71	4	参画機会の 充実	参考	共催・後援による事業協力	総務課	事業実施者からの共催・後援許可申請に対し、市が前向きに対応することで協働事業を推進する。							
72	4	参画機会の 充実	参考	とびしま未来協議会	まちづくり推進課	島民・大学・NPO・県・市が一体となって協議会組織を運営し、防災等島民生活に密着した事項について関係者と島民による話し合いを実施する。							
73	4	参画機会の 充実	参考	空き家等ネットワーク協議会	まちづくり推進課	不動産業者、司法書士会等の専門団体が構成される協議会と連携しながら、無料相談会の開催等を行い、空き家等の利活用を促進する。							
74	4	参画機会の 充実	参考	きれいな川で住みよいふるさと運動	環境衛生課	市民、関係団体の積極的な参加と協力のもと、河川の美化、清掃等を行う。							
75	4	参画機会の 充実	参考	不法投棄防止対策推進事業	環境衛生課	不法投棄監視員（各地区 計28名）による巡視活動を実施する。							
76	4	参画機会の 充実	参考	日向地域支え合い活動（日向ささえあい除雪ボランティア）	地域福祉課	日向地域は豪雪地域であり高齢化率も高く要介護者世帯の除雪が困難であるため、日向コミュニティ振興会では地域だけでは不足するマンパワーを補うために市民ボランティアを募集し、1月・2月に除雪ボランティアを実施しており、市も市社会福祉協議会とともに協力する。							
77	4	参画機会の 充実	参考	酒田交流おもてなし市民会議	交流観光課	観光・交流に関する事業者等で組織する会議を開催し、本市を訪れる国内外の観光客を歓迎し、おもてなしできる体制を構築する。							
78	4	参画機会の 充実	参考	鳥海山・飛鳥ジオパーク推進事業	交流観光課	地域振興の一環として、八幡地域や飛鳥で、住民参加ワークショップやトビシマカンソウの保全活動等を実施する。							
79	4	参画機会の 充実	参考	男女共同参画推進事業	共生社会課	男女共同参画センター事業の市民向け啓発講座の事業委託を推進する。							
80	4	参画機会の 充実	参考	地域づくりワークショップ	各課	大学と連携した地域づくりワークショップやフィールドワーク実施により、住民の参画機会を創出する。							
81	4	参画機会の 充実	個別	公益活動に関する意見の広聴機会の確保	共生社会課	公益活動団体交流会等で、市の公益活動施策等に対する意見広聴の機会を設ける。	-	1回	1回	1回	0回	これまでに一定の意見をいただいております。それを踏まえた施策の検討・準備に注力する必要があったため、R7にさらに推進委員会内でワークショップ形式での意見交換を行う必要性は低いと判断し、実施しなかった。	1回/年
82	4	参画機会の 充実	参考	グループミーティング	市長公室	市民のグループが市長や副市長と意見交換することにより、対話による市民参画のまちづくりを進める。							
83	4	参画機会の 充実	参考	提言メールによる広聴活動	市長公室	提言メールにより広聴活動を行う。							
84	4	参画機会の 充実	参考	ふれあいBOXによる広聴活動	市長公室	ふれあいBOXにより広聴活動を行う。							
85	4	参画機会の 充実	参考	ハブリックコメントの推進	各課	各課の計画等について、積極的なハブリックコメントの実施を推進する。							
86	4	参画機会の 充実	参考	計画案等に対する意見交換会等の推進	各課	市の計画案等に対して、市民、団体等との積極的な意見交換会を行うなど、意見広聴の場を創出する。							

# 【令和7年度】ボランティア・市民活動に関するアンケート調査(正職員対象)

■調査期間:令和8年3月18日～4月6日 / ■回答数:R7 | 148件

■酒田市公益活動推進アクションプラン成果指標 『ボランティア・市民活動に参加した市職員の割合』 R7 | 57.4%(R9目標 | 60.0%)

## 1. 回答者の年齢

回答	R7件数	R7割合	R6件数	R6割合	R5件数	R5割合	R4件数	R4割合	R3件数	R3割合
1. 10代～20代	17	11.5%	18	9.2%	53	18.2%	37	17.6%	63	16.1%
2. 30代	24	16.2%	38	19.5%	69	23.6%	42	20.0%	77	19.6%
3. 40代	23	15.5%	51	26.2%	61	20.9%	53	25.2%	107	27.3%
4. 50代	74	50.0%	73	37.4%	92	31.5%	65	31.0%	112	28.6%
5. 60代～	10	6.8%	15	7.7%	17	5.8%	13	6.2%	33	8.4%
計	148	100%	195	100%	292	100%	210	100%	392	100%

※グラフは R7結果を表示

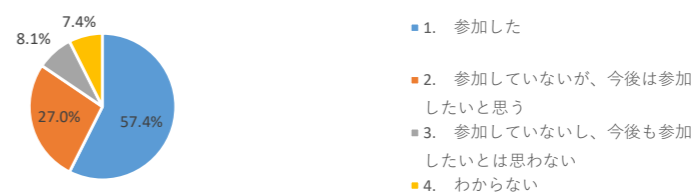
1.回答者の年齢



## 2. ボランティア・市民活動への参加の有無

回答	R7件数	R7割合	R6件数	R6割合	R5件数	R5割合	R4件数	R4割合	R3件数	R3割合
1. 参加した	85	57.4%	104	53.3%	144	49.3%	117	55.7%	184	46.9%
2. 参加していないが、今後は参加したいと思う	40	27.0%	57	29.2%	90	30.8%	46	21.9%	106	27.0%
3. 参加していないし、今後も参加したいとは思わない	12	8.1%	23	11.8%	44	15.1%	38	18.1%	73	18.6%
4. わからない	11	7.4%	11	5.6%	14	4.8%	9	4.3%	29	7.4%
計	148	100%	195	100%	292	100%	210	100%	392	100%

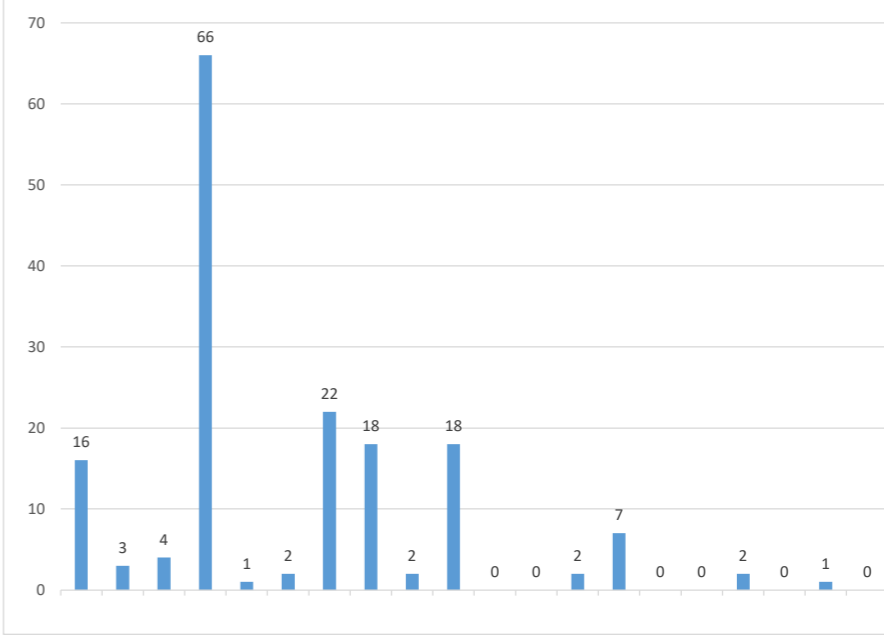
2.ボランティア・市民活動への参加の有無



## 3. 活動内容

回答	R7件数	R7割合	R6件数	R6割合	R5件数	R5割合	R4件数	R4割合	R3件数	R3割合
1. 保険・医療または福祉の増進を図る活動(高齢者支援、障がい者支援、献血 など)	16	9.8%	20	10.2%	24	9.8%	15	7.4%	30	10.1%
2. 社会教育の推進を図る活動(生涯学習活動 など)	3	1.8%	4	2.0%	1	0.4%	5	2.5%	8	2.7%
3. まちづくりの推進を図る活動(商店街活性化、地域活性化イベントの実施 など)	4	2.4%	8	4.1%	8	3.3%	7	3.4%	10	3.4%
4. 地域コミュニティ活動(自治会、地域コミュニティ活動 など)	66	40.2%	68	34.5%	91	37.0%	74	36.5%	115	38.6%
5. 観光の振興を図る活動(観光案内、観光商品開発 など)	1	0.6%	4	2.0%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%
6. 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動(地域おこし活動 など)	2	1.2%	2	1.0%	2	0.8%	2	1.0%	2	0.7%
7. 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動(伝統芸能・文化の振興、スポーツ教室 など)	22	13.4%	24	12.2%	29	11.8%	19	9.4%	31	10.4%
8. 環境の保全を図る活動(森林保全、野鳥保護、リサイクル運動、ゴミ削減活動 など)	18	11.0%	19	9.6%	42	17.1%	38	18.7%	44	14.8%
9. 災害救助活動(被災地支援などの活動も含む)	2	1.2%	18	9.1%	3	1.2%	2	1.0%	2	0.7%
10. 地域安全活動(防災活動、パトロールなどの防犯活動、交通安全運動、消防団 など)	18	11.0%	14	7.1%	24	9.8%	22	10.8%	36	12.1%
11. 人権の擁護、平和の推進を図る活動(人権啓発 など)	0	0.0%	0	0.0%	2	0.8%	1	0.5%	0	0.0%
12. 国際協力の活動(難民支援、留学生の支援活動や国際協力活動 など)	0	0.0%	0	0.0%	2	0.8%	2	1.0%	0	0.0%
13. 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動(男女間の差別解消 など)	2	1.2%	0	0.0%	4	1.6%	1	0.5%	2	0.7%
14. 子どもの健全育成を図る活動(子どもの体験活動、学習支援、子育て支援 など)	7	4.3%	12	6.1%	9	3.7%	11	5.4%	18	6.0%
15. 情報化社会の発展を図る活動(パソコン、スマホ教室 など)	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	1	0.5%	0	0.0%
16. 科学技術の振興を図る活動(科学技術に関する研究支援 など)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
17. 経済活動の活性化を図る活動(企業支援、商店街活性化 など)	2	1.2%	1	0.5%	1	0.4%	1	0.5%	0	0.0%
18. 職業能力開発、雇用機会拡充を支援する活動(就職支援 など)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
19. 消費者の保護を図る活動(商品に関する情報提供、消費者相談 など)	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
20. その他	0	0.0%	3	1.5%	2	0.8%	2	1.0%	0	0.0%
計	164	100.0%	197	100.0%	246	100%	203	100%	298	100%

3.活動内容



## 4. 活動した日等

回答	R7件数	R7割合	R6件数	R6割合	R5件数	R5割合	R4件数	R4割合	R3件数	R3割合
1. 平日の日中にボランティア休暇制度を利用して活動した	1	0.8%	4	2.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%
2. 平日の日中に活動した	10	7.9%	12	8.3%	19	9.8%	15	9.4%	24	9.7%
3. 平日の早朝または夜間に活動した	34	26.8%	28	19.4%	39	20.1%	36	22.6%	50	20.2%
4. 休日、祝日に活動した	82	64.6%	100	69.4%	136	70.1%	108	67.9%	172	69.6%
計	127	100.0%	144	100.0%	194	100%	159	100%	247	100%

4.活動した日等



R7  
補助金

## 庄内べにばなの会

団体  
育成型

事業名 紅花普及活動（補助額 83,000 円）

## 【事業の目的】

県花紅花については、内陸地方でのみ栽培されている印象が強く、庄内でも紅花栽培が行われていることについて知らない市民が多い。紅染めだけでなく、紅花若菜は食用ができることや漢方薬であることなどの知識を深め、紅花を身近なものとし、庄内産の紅花の活用を広め、観光土産となるような特産品の開発につなげたり、作付面積を広げるために栽培者を増やし農業資源とするなど、市の活性化につなげたい。

## 【事業の内容】

○べにばな祭り 令和 7 年 7 月 20 日実施 紅花畑にて(坂野辺新田)

紅花の花摘み体験と、紅花乱花を利用した料理の販売(料理提供飲食店 4 店舗)

一般の参加人数およそ 50 名

○紅花料理教室 令和 7 年 11 月 2 日実施 文化センターにて

紅花菜、乱花を使用した料理 5 品の調理実習

講師、魚匠ダイニング沖海月須田氏・助手高橋氏 参加者 25 名(学校給食会より 2 名参加)

○紅花染体験 令和 8 年 2 月 8 日実施 文化センターにて

用意した紅染液でのハンカチの絞り染め体験 参加者合計 23 名(うちこども 3 名)

⇒参加者からは「来てよかった」「楽しかった」などの感想をいただいた。  
各体験を通し、紅花に関する知識を深め、紅花を身近なものと思っていたかとともに、そのポテンシャルも感じていただくことができた。



## 【事業の目的】

高齢者やがん患者の QOL(生活の質)向上と女性の健康セルフケア意識の向上を目的とする。

## 【事業の内容】

### ○ケア帽子製作

- ・ 抗がん剤治療による脱毛対策として、ケア帽子を製作し、医療機関や高齢者施設に寄贈する。  
⇒3/24 に本間病院に寄贈。また、下記の機会に、ケア帽子の製作実演も行い、効果的な活用が期待できることを伝えることができた。

### ○女性の健康セルフケアの啓発

- ・ 乳がん検診啓発(ピンクリボン運動)

公共施設や医療機関にて、チラシやパネル展示、布ナプキンの紹介などを実施する。

⇒誰でも気軽に立ち寄ることができる市内商業施設にて 9/21、2/23、3/8 に実施。

若年層や男性など、これまで周知が難しかった層にも女性の健康について考える機会を提供することができた。同様の内容を、希望ホールで開催された「シアターセッション in 酒田」でも展示し、より多くの方に周知する機会を作ることができた。



## 庄内ウィメンズパーク SNS



▲Facebook



▲Instagram

\*日本対がん協会【ほほえみ基金】活動  
認定 NPO JPOSH 乳がん検診啓発  
ティッシュキャンペーン参加

\*やまがたピンクリボン運動実行委員会員

**R7  
負担金**

**労働者協同組合労協センター事業団  
(実施団体) 多機能福祉施設こもれび**

×

**学校教育課**

3年目

**行政  
提案型**

**事業名 | 学びの下支えによる、子どもの意見表明支援に向けた新しい実践 ~子どもの視点  
に立った貧困・ケアラー支援、いじめ防止等への対話的アプローチ~ (負担金額 500,000 円)**

### 【事業の目的】

- ・子どもの学びの場面に世代の近い大学院生等が加わり、対話的なアプローチをすることで、子どもは受け止められることにより日ごろの不安が和らぎ、存在感覚が根つき、声を発しやすくなる。最終的には子どもが意見表明できるようになることを目指す(根の力)。
- ・結果として、学校が子どもたちにとって安心安全な居場所になる(副産物)。

### 【事業の内容】

①学校内居場所「ふらっとるーむ」(モデル校の富士見小内)の運営  
⇒こもれびや公益大生がスタッフとなり、年間で14回開催した。



②対話プログラム「RJ サークル」の実施

⇒モデル校の1・2年生全クラスを対象に年2回開催したほか、出前講座として、亀ヶ崎小・十坂小・琢成小・浜中小・第二中学校でも実施した。

③学校・地域での「対話」への理解促進

⇒開かれた対話(オープンダイアログ)研修会(支援者向け)2回開催

修復的対話(RJ)を取り入れたいじめ研修会(モデル校教職員対象)開催

修復的対話(RJ)を取り入れた研修会(教頭会にて)開催

### 【事業の成果】

- ・モデル校でのRJサークル実施後のアンケートにより、対話が行えているかの指標(問「自分の話をよく聞いてもらえたと思いますか」「相手の話を聞くことができましたか」)で、初回と最終回の数値を比較し、伸びが確認された。



KOMOREBI\_HINATA

## 【事業の目的】

- ・希少・難治性疾患(以下、RD)は、患者数の少ない「まれ」な病気で、治療法や治療薬がないことが多く、約 6,000 種類の疾患があると言われている。病気そのものへの認知度が低く、周囲の理解不足や誤解、偏見、適切な配慮が十分でないなどの課題がある。
- ・酒田市内でも RD 当事者の就労に適切な対応がなされている企業はまだ少なく、市民への RD の周知も十分とはいえない。市民に対しては RD についての理解を深め、特性に応じた適切な配慮を学ぶ機会を、企業には障がい者雇用制度外での合理的配慮を学習する機会を提供する。

## 【事業の内容】

- ①企業内インクルーシブ体験 6/15(なかまちホール) 障害平等研修、手話ワークショップ等  
高校生・専門学校生・企業関係者・市民等 約 50 名
- ②キックオフイベント 7/2, 3(酒田西高等学校) RD についての講演、ディスカッション等  
高校生のべ 80 名
- ③企業内 RD 環境セミナー 7/29(酒田市公益研修センター)  
先進企業事例報告、RD 就労と支援法の講義等  
高校生・企業や医療福祉関係者・市民等 約 40 名
- ④企業内 RD 環境フォーラム 1/31(酒田西高等学校)  
病気と就労の両立についての講演・パネルディスカッション、グループディスカッション等  
高校生・企業関係者・当事者・支援者・市民等 約 40 名
- ⑤六角灯台 RDD 色ライトアップ 2/20~3/1
- ⑥中高校生医療福祉カフェ 2/27(日和ベーカリー&カフェ) 高校生・市民 約 15 名



## 【事業の成果】

- ・企業関係者や医療福祉関係者が RD に関わる法的な裏付けや、合理的配慮、先進企業の取り組みなどを学ぶ機会を提供することができた。また、ライトアップ酒田西高校 HP 内等も通じ、一般市民にも RD を知ってもらう機会を作ることができた。

